写真文化首都　北海道「写真の町」東川町
東川町のとりくみ｜海外の人たち共に～多文化共生のまちづくり～

国際交流のとりくみ｜海外の人たち共に～多文化共生のまちづくり～

1　姉妹都市交流

～ ３つの姉妹都市と１つの文化交流都市との交流～

2　写真を通じた交流

～高校生国際交流写真フェスティバル～

3　KAGU・デザインを通じた交流

～「隈研吾＆東川町」KAGUデザインコンペ～

4　日本語教育事業

～町立日本語学校～

5　JETプログラムの活用

～外国人青年招致事業～

6　まとめ

～新しい国際交流のカタチ～

1　姉妹都市交流｜３つの姉妹都市と１つの文化交流都市との交流

姉妹都市と文化交流都市

Sister cities and cultural exchange cities

多くの交流事業を開催

姉妹都市のキャンモア町（カナダ）、ルーイエナ町（ラトビア）、サハリン州アニワ市（ロシア）、文化交流都市の寧越郡（大韓民国）と活発な交流を行っています。

Proactive in cultural exchange projects

Canmore (Canada), Rujiena (Latvia), and Aniwa (Russia) are Higashikawa's sister cities, and Yeongwol County (Republic of Korea) is a cultural exchange city.

姉妹都市提携

【提携町名】キャンモア町(カナダ・アルバータ州)
【提携年月日】1989年7月12日
【人口】13,077人（2014年）
【面積】66.85㎢

【提携町名】ルーイエナ町（ラトビア）
【提携年月日】2008年7月17日
【人口】3,185人（2014年）
【面積】7.8㎢

【提携市名】アニワ市（ロシア）
【提携年月日】2019年9月18日
【人口】9,239人（2014年）
【面積】8㎢

文化交流都市提携

【郡名】寧越郡（大韓民国）
【協定年月日】2010年11月4日
【人口】40,150人（2014年）
【面積】1,127.62㎢

2　写真を通じた交流｜高校生国際交流写真フェスティバル

高校生国際交流写真フェスティバル

International High School Students' Photo Festival Exchange

言葉や文化を超えた写真の交流

交流のある国や地域の高校生が東川町に集まり、写真を通じて国際交流を行うイベントです。

Photography as a universal language

The town is proactive in cultural exchanges. This event also known as the Youth Fest is the international version of the high school photo competition. Students from different countries and regions gather in Higashikawa to learn and communicate each other.

3　KAGU・デザインを通じた交流｜「隈研吾＆東川町」KAGUデザインコンペ

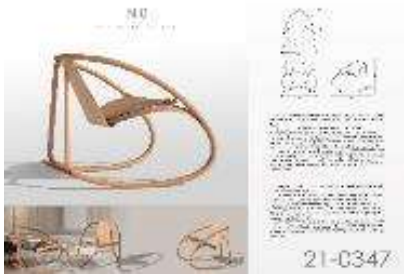
　建築家 隈研吾氏と東川町が連携し、KAGUのある豊かな（丁寧な）暮らしを育み、建築と家具が育む新たなライフスタイルの発信を目指すことを目的に２０２１年より開催

◆概要

テーマ	木の椅子のデザイン
対象	世界中の３０歳以下の学生
エントリー	41の国地域から1,876件
作品提出	36の国地域から834件

◆受賞

隈研吾賞（最優秀賞）
　杉原有香（日本）
優 秀 賞
　カタリーナ・ボギチェヴィッチ　（セルビア）
　柳澤星良（日本）
　アンナ・ブガエウァ　（ロシア）



4　日本語教育事業｜町立日本語学校のとりくみ

東川町立東川日本語学校　～国内初の公立日本語学校～

アジアを中心に世界中から留学生を積極的に受け入れています。語学だけでなく、文化体験や地域の体験学習なども実施し、地域の人々や日本の文化に触れる機会を多く作っています。
また、このほかに、町内には民間専門学校が日本語学科を設置しているほか、町と専門学校、近隣市町村が連携し。外国人介護福祉人材を養成する取り組みも進めています

■設置運営者　　東川町（2015年認可（8月6日官報告示（入国管理局））
■定　員　等　　○長期コース（1年）１００名程度　　○短期コース（1ヶ月、２ヶ月、3ヶ月）　１２０名程度
■主な在籍者　　中国、韓国、台湾、ベトナム、タイ、インドネシア、ウズベキスタン　ほか
■宿泊基盤　４施設　２８４室　４９６名
　　○東川町国際交流会館　１０８室　１８２名　　○国際交流会館マ・メゾン東川　１４２室　１６４名
　　○せんとぴゅあ宿泊棟　　１９室　　６０名　○東川暮らし体験館　　１５室　　９０名

5　JETプログラムの活用｜～外国人青年招致事業～

外国青年招致事業

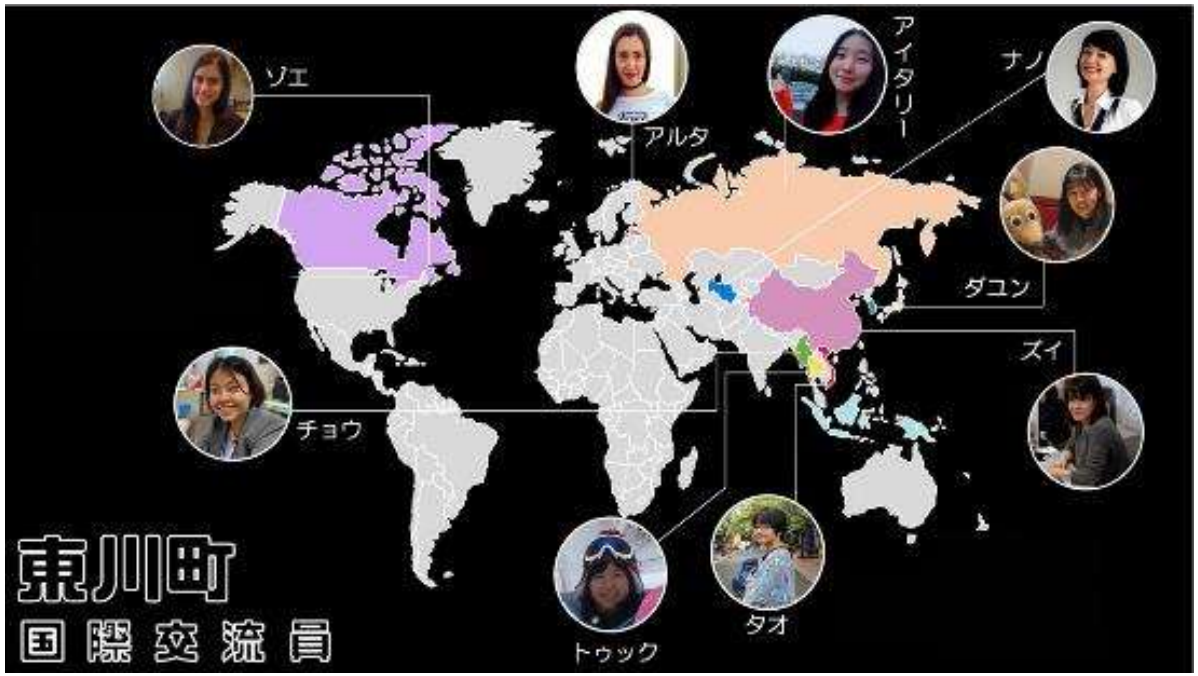
The Japan Exchange and Teaching Programme

通訳や翻訳などで大活躍

東川町役場ではさまざまな国から来日した職員が、語学やスポーツの指導補助、海外との連携事業、町民との交流イベントなどで活躍しています。

The town's international communications experts

Foreign staffs at the townhall have a wide range of duties including language supports, teaching sports, connecting the town with their countries, and attending local events.



国際交流員（CIR）	スポーツ国際交流員（SEA）	外国語指導助手（ALT）
ウズベキスタン 中国 タイ 韓国 ラトビア ミャンマー ロシア ベトナム カナダ ※入国待機中 ウズベキスタン インドネシア	ポーランド （バレーボール） ※入国待機中 ノルウェー （ｸﾛｽｶﾝﾄﾘｰｽｷｰ） ※要請中 ・野球 ・卓球	アメリカ フィリピン ※入国待機中 アメリカ イギリス フィンランド

国際交流のとりくみ｜海外の人たち共に～多文化共生のまちづくり～

高校生国際交流写真フェスティバルに参加した様々な国の高校生　Guest students for International High School Students' Photo Festival Exchange

6　まとめ｜～新しい国際交流のカタチ～

多様な国際交流事業

東川町では、国内初となる公立日本語学校の開設や、高校生国際交流写真フェスティバルの開催など、多様でユニークな国際交流の取り組みを行っています。

また、住民との交流や教育、福祉など国際交流以外の様々な取り組みとの有機的連結を図り、地域の課題解決につなげています

写真を通じた交流	日本語教育事業	JETプログラム活用	姉妹都市交流	外国人介護人材育成事業
世界中の高校生が集う「高校生国際交流写真フェスティバル」など写真を通じた交流（2019年度は22の国・地域が参加）	全国唯一となる公立日本語学校のほか、民間専門学校による日本語学科により常時300名程度の留学生が滞在	JETプログラムによる外国人青年を招致（15か国より19名） ・英語指導助手　5名 ・ｽﾎﾟｰﾂ国際交流員　4名 ・国際交流員　11名	海外４都市との交流 【姉妹都市】 カナダ：キャンモア町 ラトビア：ルーイエナ ロシア：アニワ市 【文化交流協定】 韓国：ヨンウォル郡	他地域と連携し、留学生を招致し、東川町内の専門学校にて、全国的に不足する介護福祉士を養成

東川から発信する「ヒト・モノ・コト」の相互連鎖から拡がるまちづくり

様々な取り組みにより生まれる多様な交流により地方創生の好循環が発現しているほか、交流は文化や言語を超えた相互理解を促し、多文化共生社会の形成につながっています。

- 交流人口・関係人口の増加
- 知名度の向上
- 地域内消費の拡大
- 人材の育成・供給

国際交流による地域課題の解決＝新しい国際交流のカタチ